

こたえ こみぐあいをくらべよう

基礎 ①

- ① A、B、Cの3つの部屋の、たたみの数と子どもの人数です。こみぐあいをくらべましょう。

	たたみの数 (まい)	人数 (人)	たたみ1まいあたりの人数 (人)	1人あたりのたたみの数 (まい)
A	10	6	0.6	1.67
B	10	5	0.5	2
C	8	5	0.625	1.6

※ わり切れないときは、四捨五入して1/100の位までのがい数にしましょう。

AとBでは、たたみの数が同じなので、人数の多い **A** のほうがこんでいる

BとCでは、人数が同じなので、たたみの少ない **C** のほうがこんでいる

たたみ1まいあたりの人数でくらべると、いちばんこんでいるのは **C**

- ② □にあてはまることばを書きましょう。

1まいあたりの人数が **多い** ほど、こんでいる

1人あたりの面積が **せまい** ほど、こんでいる

- ③ エレベーターAには面積 4m^2 に10人、エレベーターBには面積 6m^2 に12人乗っています。 1m^2 あたりの人数をもとめて、どちらがこんでいるか答えましょう。

しき $10 \div 4 = 2.5, 12 \div 6 = 2$ こたえ **A**

おうちの方へ

- 面積も人数もちがうときは、「 1m^2 (1まい) あたりの人数」か「1人あたりの面積」のどちらかにそろえてくらべます。
- 1m^2 あたりの人数は多いほどこんでいる、1人あたりの面積はせまいほどこんでいる、と向きがぎやくになります。